

平成 22 年 10 月 13 日に開催した平成 22 年度第 8 回公立大学法人静岡文化芸術大学
役員会の結果は、次のとおり

1 平成 22 年度公立大学法人静岡文化芸術大学年度計画（案）について

(1) 趣旨

平成 22 年度の年度計画について、これまでの検討を踏まえて最終案とする。

(2) 審議結果

全員の同意により議決された。

2 平成 22 年度公立大学法人静岡文化芸術大学収支補正予算(案)について

(1) 趣旨

スズキ基金奨学金創設による寄附金収入及び教育研究経費の増額及び学長報酬
の費目の見直し等に伴う、当初予算額の補正。

(2) 主な意見

- ・厳しい財政状況の中、無駄な支出を切り詰めて有効なものにまわすように運用してほしい。
- ・社会に認められる教育・研究の実績を残す必要がある。

(3) 審議結果

全員の同意により議決された。

3 非常勤講師の委嘱について

(1) 趣旨

メディア造形学科の寺内科目を担当する、非常勤講師について採用する。

(2) 審議結果

特に意見はなく、全員の同意により議決された。

4 受託事業について

(1) 趣旨

静岡県から依頼がある、平成 22 年度富士山静岡空港ガーデンシティ基本構想(エ
アポート楽座デザイン) 作成業務について受託する。

(2) 審議結果

特に意見はなく、全員の同意により議決された。

5 大学創立 10 周年記念事業の取り組み状況について

進捗状況等を報告

6 教育情報の公表の義務化への今後の対応について

学校教育法施行規則の改正に伴い、教育研究活動等の状況に関する情報の公表が義務付けられたことへの対応について報告

7 学校法人静岡文化芸術大学の解散に伴う清算終了の概要

進捗状況を報告

8 その他

優れた人材を集めるための努力をしていかなければならない。科学研究費補助金等外部資金の獲得を増やす努力も必要である。